メディカル・リードの
医療制度研修PPT
パワーポイント

医師との会話につながる研修のために!

MRが押さえておきたい

2017年度「医薬概論」研修PPT（パワーポイント）のご案内

近年、医師の情報源の多様化等により、MR活動が難しくなっていますが、その要因に提供情報の画一化を挙げる先生方が少なくありません。一方で、団塊の世代が 75 歳以上になる2025年に向けて、診療報酬や地域包括ケアシステムをはじめとする制度関連情報に対する医師・薬剤師のニーズは高まっており、企業の制度研修も、単なる解説から“MR活動に生かせる内容”への見直しが進んでいるようです。
「医薬概論」研修を日々の活動に生かすために、「役に立たない」「難しい・よく分からない」といったマイナスイメージを払拭し、担当施設との関連をイメージできる「分かりやすい研修資材」として、多数採用実績のあるメディカル・リードの「医薬概論」研修PPTを、是非ご活用ください。

制度研修に対するイメージ（課題）

研修担当者		MR
◎MRのモチベーションが上がらない	⟷	◇何のために受ける研修か分からない ◇MR活動の役に立たない
◎分かりやすい研修資料が見当たらない ◎研修資料の作成が大変（難しい）	⟷	◇難しくてよく分からない ◇内容が細かすぎる
◎MR活動とリンクさせられない	⟷	◇医師と何を話したら良いか分からない ◇資料がないと話せない

研修イメージの改善 & MRのニーズ

	意識改革	MRのニーズ
Step1	制度研修に対するマイナスイメージの解消	・ポイントが絞られた分かりやすい解説・資料
Step2	興 味 担当施設への影響や関連をイメージ	・研修目的や背景、全体像や概要の解説 ・医療機関への影響や対応の具体例
Step3	活 用 研修内容について話（質問）をしてみる	・会話のポイントや具体例

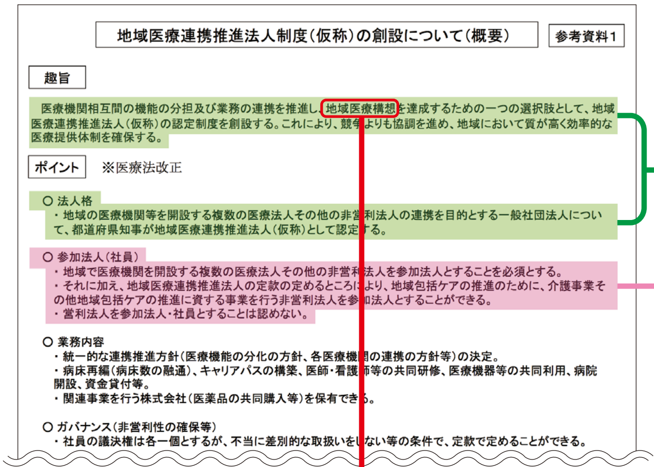
MRのニーズを満たす研修資材とは？

研修PPTに必要な条件

1. MRに必要とされるポイントに絞って解説されている（下図①）
2. 制度の背景や基本的な仕組みが、体系的に紹介されている（下図②）
3. 平易な表記&ビジュアル化により、分かりやすく作成されている（下図③）
4. 医師・薬剤師との具体的な会話例やヒントが盛り込まれている（下図④）
5. e-learningに対応している（音声解説&理解度確認テスト付き）

■必要条件を反映したメディカル・リードのPPT（見本）

◇元資料（行政通知など）


地域医療連携推進法人制度（仮称）の創設について（概要）　参考資料1

趣旨

医療機関相互間の機能の分担及び業務の連携を推進し、地域医療構想を達成するための一つの選択肢として、地域医療連携推進法人（仮称）の認定制度を創設する。これにより、競争よりも協調を進め、地域において質が高く効率的な医療提供体制を確保する。

ポイント　※医療法改正

○ 法人格
・地域の医療機関等を開設する複数の医療法人その他の非営利法人の連携を目的とする一般社団法人について、都道府県知事が地域医療連携推進法人（仮称）として認定する。

○ 参加法人（社員）
・地域で医療機関を開設する複数の医療法人その他の非営利法人を参加法人とすることを必須とする。
・それに加え、地域医療連携推進法人の定款の定めるところにより、地域包括ケアの推進のために、介護事業その他地域包括ケアの推進に資する事業を行う非営利法人を参加法人とすることができる。
・営利法人を参加法人・社員とすることは認めない。

○ 業務内容
・統一的な連携推進方針（医療機能の分化の方針、各医療機関の連携の方針等）の決定。
・病床再編（病床数の融通）、キャリアパスの構築、医師・看護師等の共同研修、医療機器等の共同利用、病院開設、資金貸付等。
・関連事業を行う株式会社（医薬品の共同購入等）を保有できる。

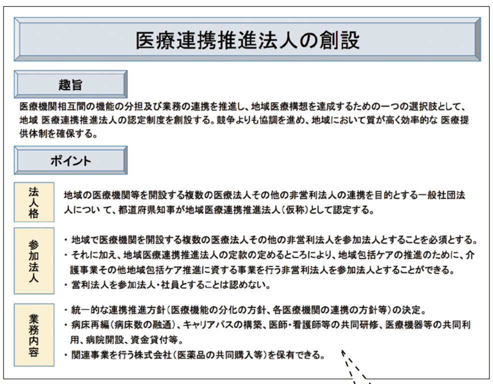
○ ガバナンス（非営利性の確保等）
・社員の議決権は各一個とするが、不当に差別的な取扱いをしない等の条件で、定款で定めることができる。

①元資料からMRに必要なポイントのみ抽出

②制度背景の「地域医療構想」について補足説明

④訪問時の会話のヒントも紹介

◇行政資料を基にしたPPT


医療連携推進法人の創設

趣旨

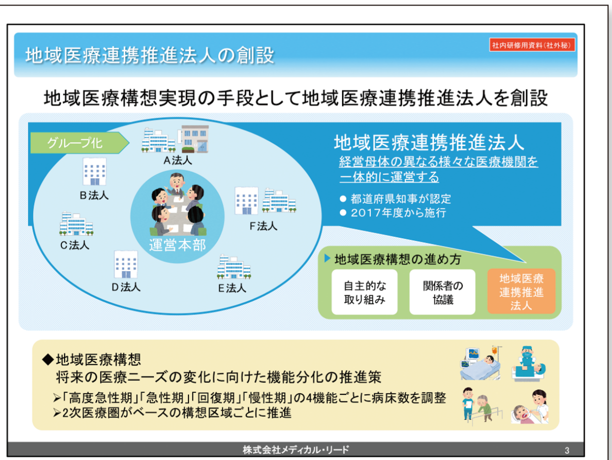
医療機関相互間の機能の分担及び業務の連携を推進し、地域医療構想を達成するための一つの選択肢として、地域 医療連携推進法人の認定制度を創設する。競争よりも協調を進め、地域において質が高く効率的な 医療提供体制を確保する。

ポイント

法人格	地域の医療機関等を開設する複数の医療法人その他の非営利法人の連携を目的とする一般社団法人につい て、都道府県知事が地域医療連携推進法人（仮称）として認定する。
参加法人	・地域で医療機関を開設する複数の医療法人その他の非営利法人を参加法人とすることを必須とする。 ・それに加え、地域医療連携推進法人の定款の定めるところにより、地域包括ケアの推進のために、介護事業その他地域包括ケア推進に資する事業を行う非営利法人を参加法人とすることができる。 ・営利法人を参加法人・社員とすることは認めない。
業務内容	・統一的な連携推進方針（医療機能の分化の方針、各医療機関の連携の方針等）の決定。 ・病床再編（病床数の融通）、キャリアパスの構築、医師・看護師等の共同研修、医療機器等の共同利用、病院開設、資金貸付等。 ・関連事業を行う株式会社（医薬品の共同購入等）を保有できる。

◆文字が多い
◆ポイントが分かりにくい
◆全体像がつかみにくい　など

◇メディカル・リードのPPT



機能分化の推進を目的に創設された、地域医療連携推進法人の概要について解説します。

◆地域医療連携推進法人とは

複数の医療法人等が参加して設立することができる、新たな法人の類型です。この新法人は、

・・

◆地域医療連携推進法人の目的

地域医療連携推進法人は、現在都道府県が策定を進めている地域医療構想を実現するための手段として創設されました。

地域医療構想は、団塊の世代が後期高齢者（75歳以上）になる2025年に向けて、高齢化による慢性疾患の増大といった医療ニーズの変化に対応した医療提供体制を、地域ごとに構築するための設計図です。「高度急性期」「急性期」「回復期」「慢性期」の4機能ごとに、将来のニーズ予測に合わせた病床数の過不足調整などの機能分化を行っていきます。

地域医療構想に基づく機能分化は、地域差を反映するため、構想区域と呼ばれる概ね2次医

・・

法人設立に向けた動向は地域によって異なるようです。
訪問時に質問することで、担当地域の現状や先生のお考えについて伺えるのではないでしょうか。

2017年度「医薬概論」研修 月次テーマ（4月～10月）

2017年度（2017年4月～2018年3月）のテーマは下記を予定しています。なお、月次テーマとは別に、MR活動に役立つタイムリーな話題、制作ニーズ等に応じ追加テーマも予定しています。

4月 医療機関におけるICTの実情

目的 ICT（電子化）の現状及び、それらによる診療・薬剤選択への影響について理解し、担当施設の状況を確認する。

主な内容 レセコン、電子カルテ、オーダリングシステムといった院内ネットワークに加え、電子お薬手帳の現状について紹介。また、MRが押さえておくべきシステム化と医薬品処方の関係について解説します。

5月 高額療養費制度の見直し

目的 2017年8月施行の見直しのポイント及び高額療養費制度の概要について改めて整理・理解した上で、患者負担がクローズアップされる中、制度の見直しの対象となる患者さんについて、医療関係者の質問に簡潔に答えられるようになる。

主な内容 制度見直しの背景及び変更内容の解説に加え、同制度解説でありがちな患者負担額を中心とした説明ではなく、制度の基本ルール（対象施設・医療・受診形態・適用対象期間）及び、収入・年齢・その他ルール（各種合算制度など）について紹介します。

6月 看護師の特定行為

目的 研修修了看護師が臨床現場で活躍し始めている現状及びその影響や、現場の医師の考え方、今後の展開について把握し、担当施設の状況について質問できる基本的知識を身に付ける。

主な内容 医療関係者の関心が高い反面、議論の進捗や制度趣旨が不明確な状況にある看護師特定行為の概要と進捗状況について、制度創設の背景や目的、制度概要、影響及び最新情報について紹介します。

7月 地域包括ケアの現状①［新たな医療計画と地域医療構想］

目的 2018年度に始まる第7次医療計画の見直しについて理解し、地域医療への影響を把握すると同時に、担当施設の地域における役割の変化や連携動向などについて確認することで、各施設の状況に応じた適切な会話（質問）ができるようになる。

主な内容 医療計画の見直し（2018年度に向けた動向）の概要と予想される影響、また、地域医療構想（2016年度に各都道府県が策定済）の概要と策定内容について紹介します。

8月 地域包括ケアの現状②［地域包括ケアシステムと地域医療連携推進法人］

目的 各種医療政策の前提となっている地域包括ケアシステムと2017年4月にスタートした地域医療連携推進法人の関係性及び進捗状況について理解し、担当施設（地域）への情報提供及び状況把握を行う。

主な内容 地域包括ケアシステム及び地域医療連携推進法人の概要と進捗状況について解説。特に、地域包括ケアシステムにおける医療機関の役割、地域医療連携推進法人の最新情報（事例及び影響）について紹介します。

9月 地域包括ケアの現状③［地域連携へのICT活用］

目的 医療機関同士のスムーズな連携のために推進されるICTの活用実態及びICT導入によるメリットを理解するとともに、担当施設・地域の医療連携の現状や今後について質問し、把握する。

主な内容 連携推進に向け導入が進むICTの概要と診療データの共有ネットワークなどに関する国の推進策、課題、影響、事例などを紹介します。

10月 介護保険制度と医療の関わり

目的 2018年4月の「医療・介護同時改定」に向け、医療と関連の深い介護保険制度の概要について把握し、在宅医療などに取り組む医療機関への影響や診療報酬との関係について会話（質問）ができる基礎知識を身に付ける。

主な内容 医療機関、医療保険制度に関係する内容を中心とした介護保険制度（介護報酬点数の解説は含まず）の概要について解説します。

※11月～2018年3月の月次テーマと、その他予定テーマ（発行時期未定）については、次頁で紹介しています。

2017年度「医薬概論」研修 月次テーマ（11月～2018年3月）

11月 2018年度診療報酬改定の動向「総合編」

目的 前回（2016年度）改定の主なポイント及び現状（改定後）の影響や医療機関の動向、課題について確認し、2018年度改定の方向性と概要について理解する。

主な内容 診療報酬制度による政策誘導の仕組みを押さえた上で、前回（2016年度）改定から積み残された課題と2018年度改定の狙い・方向性について解説します。

12月~3月 2018年度診療報酬改定の行方「外来・入院・DPC・調剤」 ※各月1テーマです

目的 外来、入院、DPC、調剤の各改定内容について、前回（2016年度）改定内容を復習した上で2018年度改定の方向性を理解し、話題提供してみる。

主な内容 前回（2016年度）改定による医療機関への影響についての確認、現状の課題を踏まえた2018年度改定の狙い・方向性について解説すると同時に、改定によって想定される影響について紹介します。

2017年度「医薬概論」研修 その他予定テーマ

MR活動に役立つタイムリーなテーマを予定しています。

6月~8月頃 新たな「がん対策推進基本計画」の概要と影響

目的 2018年6月に新たに決定される予定の「第3期がん対策推進基本計画」の概要を理解し、がん治療の機能分化や連携体制の行方について考え、地域の動向について担当施設の医師との会話（質問）に結び付ける。

主な内容 がん対策の背景と全体像、第3期がん対策推進基本計画の内容について解説する予定です。

11月~1月頃 新たな「専門医制度」の概要と影響

目的 2018年4月からの実施が予定されている「新たな専門医制度」の背景や概要、また、実施が1年延期になった理由などについて理解すると同時に、今後の動向や影響について理解する。

主な内容 専門医制度の概要及び影響、医療機関の動向などについて解説する予定です。

商品概要

体　裁　CD-ROM 1枚

構　成　1テーマ　PPT15~25枚
①PPT画像 ＋ 詳細解説 ＋ 音声解説（e-learning対応）
②理解度確認テスト（各回10問、解答・解説付きテキストデータ）

発　行　各号　毎月20日

価　格　15万円／テーマ~

※詳細につきましては、個別にお見積申し上げます

詳しい説明依頼・お問い合わせは

株式会社メディカル・リード　研修PPT係まで
E-mail: info@medical-lead.co.jp
TEL：03-3552-5030
〒104-0032　東京都中央区八丁堀3-6-6　アド京橋ビル9F

サンプルをホームページで公開中! 是非ご覧ください

メディカル・リード　検索